



# パンデミック状況での 精神分析的サイコセラピー

新型コロナウイルス感染症拡大状況によって、精神分析的サイコセラピーの基盤である対面セッションはそのままの形では続行が難しくなる局面が生まれてきています。

本ワークショップでは、ロンドンと大阪という異なる文化社会環境で実践する、二人の分析臨床家に、この経験の中で考えられたことを話していただきます。その後、IPPOの訓練生のケースを提示し、参加者それぞれが具体例を通して、考え話し合う機会を設けます。

そして、全体討議では、それぞれの経験や考えを共有し、負の能力(negative capability)を試されるこのパンデミック状況で分析臨床を実践していくための手がかりを互いに見つけ出す機会にしたいと考えています。

日時

2020年12月20日(日) 13:30~19:00

※無料利用可能なzoomを利用してオンラインでの開催。会場開催は行いません。

講師

西村 理晃 先生(ロンドン医療センター)

飛谷 渉 先生(大阪教育大学保健センター/IPPO)

## I. パネルディスカッション(13:30~15:00)

「パンデミック状況における精神分析的サイコセラピーを考える」

話題提供：西村 理晃先生・飛谷 渉先生

司会：平井 正三先生(御池心理療法センター/子どもの心理療法支援会/IPPO)

## II. 事例検討(訓練生) & グループディスカッション(15:15~17:30)

## III. 全体討議(17:45~19:00)

参加対象者：臨床心理士、公認心理師、医師、  
心理療法に携わっている大学院生

※臨床心理士ポイント申請予定

参加費：5000円

定員：50名

期限：11月末日

### 講師紹介

西村理晃氏：英国児童青年心理療法士協会  
会員、英国精神分析協会分析家

飛谷渉氏：日本精神分析学会認定精神療法  
医スーパーバイザー、タヴィストックセン  
ター思春期青年期精神医学課程修了

申込  
方法

[https://docs.google.com/forms/d/1\\_GdUk1r2f2AnKzLS2XBhYvznk1icgfCtsJexW4uhzY/edit?usp=drivesdk](https://docs.google.com/forms/d/1_GdUk1r2f2AnKzLS2XBhYvznk1icgfCtsJexW4uhzY/edit?usp=drivesdk)

上記URLのお申込みフォームより、お申し込み下さい。

【振込先】口座名：精神分析的サイコセラピーインスティテュート大阪

ゆうちょ銀行からのご送金【記号】14020 【番号】62343931

ゆうちょ以外からのご送金【店名】四〇八 【種目】普通預金 【口座番号】6234393

申し込み後、返信がない場合等、ipposeminar@gmail.com までお問い合わせ下さい。

